

報道関係各位	発信年月日	令和4年5月12日		
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
経済部農林水産課	課長 川崎 信宏	係長 山口 大造	(0836) 82-1152	
件名	高泊産「ミヤタマモチ」を使用した新酒が完成したので披露します。			
内 容				
<p>山陽小野田市高泊地区は、もち米「ミヤタマモチ」の有数の産地であり、「ミヤタマモチ」の知名度向上に向けて日本酒「高泊」の醸造を地元酒造メーカーにて行っています。この度、新酒が完成しましたので、市長に披露・贈呈を行います。</p>				
1 日時 5月18日（水） 10：00～				
2 場所 市役所2階 市長応接室（山陽小野田市日の出一丁目1番1号）				
3 内容				
<p>(1) 「ミヤタマモチ」の生産開始から現在に至る経緯について</p> <p>(2) 清酒製造について</p> <p>(3) 新酒「高泊^{たかとまりにせんにじゅうに}2022」の贈呈</p>				
4 参加者				
<p>もち米生産者：南高泊干拓もち生産部会 部会長 岡崎 高夫（オガキ タカオ）</p> <p>地元酒造メーカー：永山酒造合名会社 永山 源太郎（オガヤマ ゲンタロウ）</p> <p>関係機関：JA山口県宇部統括本部</p> <p> 本部長 小田 秀忠（オダ ヒデタカ）</p> <p> 副本部長兼営農経済部長 古谷 昌志（フルヤ マサシ）</p> <p> 山陽小野田営農センター長 中谷 達郎（ナカニ タツオ）</p>				
5 問い合わせ先 JA山口県宇部統括本部 山陽小野田営農センター				
0836-72-1162（担当：中谷 ^{なかたに} センター長）				

参考

(1) 「ミヤタマモチ」

モチや菓子への加工適正が高い、中生のモチ米品種です。山口県では平成7年（1995年）に奨励品種に採用し、南高泊地区では県内で栽培される「ミヤタマモチ」約216haのうち約15%が栽培されています。

(2) 地元酒造メーカー：永山酒造合名会社

所在地：山陽小野田市厚狭367-1

代表社員社長：永山純一郎

代表銘柄：「山猿」

(3) 南高泊干拓もち生産部会

中生品種「ミヤタマモチ」、晩生品種「ヒヨクモチ」の2品種を栽培・生産しています。令和3年産の生産者は7名(部会長 岡崎高夫)、栽培面積39ha。

(4) 写真：「高泊2021」 ※完成披露されるのは「高泊2022」となります。



(5)販売について

販売数量：800本（四合瓶）

販売価格：1,650円（税込）

発売時期：5月9日より

販売場所：永山酒造合名会社（山陽小野田市厚狭367-1）

株式会社鷺見酒舗（宇部市明神町2丁目1-36）

新鮮館阿知須店（山口市阿知須4825-1）

新鮮館厚南店（宇部市港南中央1丁目）